

第29課(1) 勝 負 賛 成 絶 対 続 辞

449-456

① 漢字を練習しましょう。

勝						絶					
負						対					
贊						続					
成						辞					

② 単語の読み方を書いて、文を読みましょう。

単語	読み方	意味	例文
勝つ		to win	明日の試合に勝ちたい。
負ける		to lose (a game, etc.)	子供の時、よくけんかに負けた。
勝負		victory or defeat	この勝負に負けたくない。
賛成する		to agree	あなたの意見に賛成する。
成長		growth	子供の成長は早い。
成人		adult	日本では二十歳は成人だ。
絶対に		definitely	絶対に戦争はしたくない。
反対する		to oppose	父に彼との結婚を反対された。
～対～		... versus ...	今日の試合は日本対中国だ。
続ける		to continue (something)	卒業後 <small>ご</small> も研究を続けたい。
続く		(something) continues	最近、雨の日が続いている。
続き		continuance	この映画の続きを早く見たい。
手続き		procedure	ここで入学の手続きができる。
連続		continuity	毎朝、連続ドラマを見ている。
辞書		dictionary	電子辞書は便利だ。 <small>でんしょ</small>
辞める		to resign	兄は会社を辞めて、留学した。

③ ひらがなを漢字に、漢字をひらがなにかえましょう。

1. 日本たい韓国のかんこくの試合はよじかんつづいた。
2. 水泳のぜんこく大会は、にねんれんぞくとうきょうと高校がかった。
3. かいしゃをやめてじぶんの店をひらきたい。
4. むすこは多くのけいけんをしてせいちょうした。
5. うけつけで入院のてつづきをした。
6. どちらがつよいかしようぶしたが、まけた。
7. 親りゅうがくにはんたいしたが、ぜったいに行きたい。
8. かんじのじしょをさんさつももっている。
9. ようじがあるので、しゅくだいのつづきはする。後で
10. からになるかは、国によってちがう。
何歳せいじん
11. どんなりゅうでも、せんそうをつづけることはよくない。
12. かいぎの決定にはさんせいだ。
13. 家族の中で、祖父がいちばんきょういくにねっしんだ。

第29課(2) 投 選 約 束 守 過 夢 的

457-464

① 漢字を練習しましょう。

投						守					
選						過					
約						夢					
束						的					

② 単語の読み方を書いて、文を読みましょう。

単語	読み方	意味	例文
投げる		to throw	息子とボールを投げて遊んだ。
選ぶ		to choose	彼女は市長に選ばれた。
選手		player	彼は有名なサッカーの選手だ。
予約		reservation	海の近くの旅館を予約した。
約～		about ...	デモに約千人が集まった。
約束		promise	午後、人と会う約束がある。
留守		absence from home	両親が留守の間に、祖父が来た。
留守番電話		answering machine	留守番電話に伝言を入れた。 <small>でんごん</small>
守る		to protect	必ず約束を守ってください。
過去		past	過去の苦しかったことを忘れない。
過ぎる		to pass	電車は京都を過ぎた。
～時過ぎ		a few minutes past ... o'clock	五時過ぎに荷物が届く予定だ。
過ごす		to spend (time)	週末は家族と一緒に過ごした。
夢		dream	夢は政治家になることだ。
夢中		absorbed	今、踊りに夢中になっている。
目的		purpose	歴史を研究する目的で日本に来た。
民主的		democratic	この国は民主的な国になった。
社会的		social	「いじめ」は社会的问题だ。
国際的		international	その問題は国際的な関心を集めた。

(三) ひらがなを漢字に、漢字をひらがなにかえましょう。

1. るすばんでんわ をセットしてから 出かけた。
2. せいじか は しゃかいてき に よわい 人のことも考えるべきだ。
3. 今日の試合で さいしょ に なげる せんしゅ は田中だ。
4. こども は 遊園地 で むちゅう で遊んでいた。
5. やく 百人の こっかいぎいん が みんしゅてき に えらばれた。
6. なつやすみ は もくでき を持って ほうがいい。 すごした
7. しちじすぎ に わしょく の店を よやく した。
8. しんぶん の かこ の 記事 を調べた。
9. しょうらい 、 こくさいてき な しごと をするのが ゆめ だ。
10. 何回 も やくそく を 破る なんて さいてい だ。
11. 二十歳 を すぎて につき をつけるようになった。
12. 彼らは へいわ を まもる ために毎日 たたかって いる。
13. かぞく は かいもの に行って るす だった。

第29課 應用練習

① 谷亮子

オリンピックに出場することはスポーツ選手の夢である。
そのオリンピックに連続五回出場した日本の柔道選手がいる。
彼女の名前は谷亮子。身長146cmの小さい体で、五回のオリンピックに出場し、五つのメダルを取った。



谷選手は小学二年生で柔道を始めた。始めた時、「体が小さいから人の三倍練習しなさい。」と先生に言われ、それを守って練習した。五ヶ月後、初めての試合で優勝したが、この時、大きい男の子を次々と投げ飛ばして、そのうち二人は病院に運ばれたという話である。

1990年に国際大会で優勝し、1992年、十六歳でバルセロナオリンピック代表に選ばれた。この時は決勝で勝てず、銀メダルを取ったが、彼女に笑顔はなかった。次のアトランタオリンピックでも決勝で負け、銀メダルの結果となった。2000年のシドニーオリンピックでは、「最高で金、最低でも金」と言って絶対に金メダルを取ることを皆に約束し、ついに金メダルを取った。2003年に結婚して、田村亮子から谷亮子に名前が変わったが、柔道を続けた。2004年のアテネオリンピックの時は「田村で金、谷でも金」という言葉と共に戦い、二つ目の金メダルを取った。

2005年に子供を産んで、しばらく柔道を休んでいたが、2008年の北京オリンピックで復帰。「ママでも金」を目指したが、残念ながら、銅メダルに終わった。金メダルは取れなかったが、子育てをしながら一対一の厳しい勝負の世界で成長を続ける彼女の姿は、多くの日本人に感動を与えた。

オリンピック	the Olympics	出場する	to be in a competition	身長	height
優勝する	to win in a competition	投げ飛ばす	to throw out	大会	competition
代表	representative	産む	to give birth	北京	Beijing
目指す	to aim	姿	aspect	復帰	comeback

以下の年表(chronology)を完成させましょう。

- | | | |
|--------|----------|--------|
| 小学() | : 柔道を始めた | 2003年: |
| 1992年: | | 2004年: |
| 1996年: | | 2005年: |
| 2000年: | | 2008年: |